

## 第35回NINJALチュートリアル

講座  
テーマ

# 日本の危機言語・危機方言



講師

木部 暢子

国立国語研究所 教授  
(言語変異研究領域)

鹿児島大学法文学部学部長を経て、2010年から現職。  
専門は日本方言学・音韻論・音声学。主に日本語のバリエーションについて研究している。  
主な著書に『西南部九州二型アクセントの研究』(2000)、『そうだったんだ!日本語 じゃって方言なおもしろか』(2013)、『方言学入門』(共編著、2013)など。

## 講座概要

2009年、ユネスコは世界に6000から7000ある言語のうち、約2500が消滅の危機にあると発表した。そのうちの8つが日本で話されている言語である。しかし、消滅が危惧されるのはこれだけではない。全国で話されている伝統的な方言もまた、消滅の危機にある。講義では、まず、ユネスコの消滅危機言語の発表とその背景について解説し、次に、消滅危機言語を守ることがなぜ必要かについて考え、それらを守るためにどのように言語・方言を記録しなければならないか、特に、自然談話を資料とする方言コーパスの作成が消滅危機言語・方言の記録としていかに重要であるかについて講義し、最後に、言語・方言の復興活動の事例を紹介する。

## 開催概要

|      |   |
|------|---|
| 開催日時 | 令和2(2020)年3月24日(火)<br>9:30~16:40          |
| 会場   | 東北大学 川内南キャンパス<br>(文・法合同研究棟103演習室)         |
| 定員   | 20名(予定)<br>※応募者が定員を超えた場合には、大学院生の方を優先とします。 |
| 受講料  | 無料  |
| 受講対象 | 大学院レベルを対象としています。                          |

## 申込方法

国立国語研究所ウェブサイト  
からお申し込みください。



国立国語研究所チュートリアル

検索

申込締切 令和2(2020)年3月6日(金)  
受講者には3月11日(水)までに連絡いたします。  
※定員に達し次第、募集を締切場合があります。

《主催・問い合わせ先》

国立国語研究所 管理部 研究推進課

E-mail : ninjal-events@ninjal.ac.jp

TEL : 042-540-4353